



エコシン

一般社団法人長野県環境保全協会

No.210
2020/6/25
Less CO₂ !

不自然を創出する植林活動の見直しを

農学博士

やまでら よしなり
山寺 喜成



元信州大学教授
〔専門〕山地防災学
緑化学
自然修復再生学

持続可能な開発目標の中に、「住み続けられるまちづくり」、「気候変動に具体的な対策を」、「陸の豊かさを守ろう」がうたわれています。そして、この目標をめざして、各地で植林活動が行われています。また、災害跡地の復旧、地球温暖化の防止対策、荒漠地の再生などをめざして大規模な海岸林造成や荒漠地緑化などが盛んに行われています。

これらは健全な森林を育てることによって、その目的が達成されるものです。しかし、植林の手法を誤れば、弱く生命の短い森林、機能の低い森林、災害に弱い森林などが造成されます。

木を植えれば健全な森林ができるでしょうか？

単に木を植えるだけでは健全な森林はできません。大方、不自然な森林、不健全な森林になります。例えば、大雨や台風などの自然の圧力に耐えられず容易に崩壊する植栽林、生育量（緑量）が少なく二酸化炭素の吸収量の少ない植栽林、天然林に比べ寿命が短い植栽林など、持続可能な開発目標に値しない植栽林が出現します。つまり、気候変動を抑制する手段としての森林、安心して住み続けられる環境づくりに役立つ森林などが造成されているとは言えないのです。このような諸機能の低い森林を出現させている現行の植栽方法を見直さなければなりません。

健全な森林は、どうしたらできるでしょうか？

その核となるものは何でしょうか。それは、変動する自然の中で生きる形です。樹木には周囲の環境に調和してその中で生きることのできる自然な形を作ることができます。この能力を発現するための最も基本的な要件は「直根の活動」です。



直根の伸長を促すカラマツの「保育ブロック苗木」

直根は重力の方向に伸長する性質を持った根です。この直根の働きが地球上に生命を長く定着させるのです。生命をリードする働きです。もし直根の伸長がなければ、植物は地球上に長く定着して生き続けることができません。外圧に耐えられずカラマツ林のように簡単に根返りします。生産力が低下し容易に衰退します。つまり、直根の伸長がなければ容易に自然淘汰されるのです。直根があって初めて、樹木は健全な成長と長い寿命を維持できます。ポット苗やコンテナ苗を用いると直根が消失し、健全な森林ができないことを認識する必要があります。



頻繁に生じるカラマツ植栽林の根返り倒木
(直根の消失が原因)

「強くて美しい森林づくり」に挑戦しているグループがあります。上伊那郡辰野町沢底地区における「農山村を災害から守る会」です。沢底地区の有志の集まりです。主な活動は、災害危険箇所の抽出、防災マップの作成、直根の伸長を促す「保育ブロック苗木」の養成と普及、そして、強くて美しいモデル林の育成です。地域景観の質的向上をめざしているのです。つまり、これは、地域の自立のために自然の中で生きられる美しく災害に強い森林の創出に努めることが、持続可能な開発目標になると信じての活動です。



わが社の SDGs —— 会員の皆様のご取り組みをご紹介します ——

長野都市ガス株式会社

社会・環境問題の意識が高まりつつある中で、長野都市ガスは2019年7月に長野県SDGs推進企業に登録しました。

環境にやさしい天然ガスを原料にした都市ガスは、その普及促進そのものがSDGsの「エネルギー」「まちづくり」「気候変動対策」等の諸目標達成に貢献できるものです。さらに、都市ガスを安全にかつ安定的にお届けすることが、私たちの使命であると考えました。そのため、「環境にやさしい都市ガスの普及促進」「安全・安定した都市ガスの供給」の2つを登録にあたっての重点的な取り組みとして掲げました。具体的には、ガス空調やエコジョーズ等の高効率の省エネガス機器の導入促進によりCO₂排出量の少ない都市ガスを普及拡大することや、ガスを起因とした重大事故0件の達成を目標としています。

当社では、これまでも環境に配慮した料理教室(エコ・クッキング)を開催したり、都市ガスを供



給するガス配管の材料(ポリエチレン管)のリサイクル化を実現してきました。社内では、コピー用紙の裏紙使用や会議のペーパーレス化を推進しています。加えて、SDGsに基づいた新たな試みとして、あいサポーター研修、認知症サポーター講座の受講やフードバンク活動への協力も行いました。今後もこうした活動を継続していきたいと考えています。



あいサポーター研修

長野都市ガスは、「もっと、ながのを、ホッとに」を地域の皆さまへのお約束として掲げています。これからも環境先進企業としての取り組みを進めるとともに、最適なエネルギーや多様な価値提供により、豊かな暮らしや街づくり・ものづくりを支え、地域の発展に貢献して参ります。

(経営企画部 青沼 信二)

鈴与マタイ株式会社



谷津社長

2020年4月末付で、長野県SDGs推進企業登録制度に登録頂きました。SDGsへ取り組むかどうか検討するのに、①「ただでさえ忙しい中、SDGsに人を割けるのか」、②「経済的価値の向上につながられるか」、③「経営や管理部門だけの活動では無く、全社的活動に育てていけるか」、という3つの不明点があり、その解消のために2つの取組みを行いました。

1つ目は「長野県SDGs書式に現在の当社の取組みをとにかく書いてみる」というものです。長野県SDGs推進企業登録書式は、SDGsの「17の目標、169のターゲット」が42項目に凝縮されたものです。この書式に現在のCSR等の活動を書いていく中で、今までの活動がSDGsの目標達成に繋がるといえることが見え、新しく何かを始めなくてもSDGs推進企業としてスタートラインに立てそうだと思えが得られました。

2つ目は、「SDGs社内研修会」の開催です。長野県環境保全協会様にご紹介頂いた長野県立大学の秋葉先生を講師にお迎えし、役員・管理職30名

を対象に実施しました。この研修で得たものの一つが「SDGsに取り組みないことが将来的に大きなリスクとなる」という気づきです。また、実施後の受講者アンケートで8割以上の社員が「SDGsにおいてチャレンジングな取組をしていきたい」と回答してくれたことも大きな収穫でした。



SDGs社内研修会

現在は、来期から始まる中期事業戦略の中にSDGsをどう落とし込むか、各事業部長と意見交換を始めたところです。また、全社活動にするための横断チームを検討中です。私達の経営理念「共生(ともいき)」につながる、社会的価値と経済的価値のいずれも向上させる、当社らしいSDGs活動に育てていきたいと考えています。

(代表取締役社長 谷津 和孝)

地球温暖化防止活動推進センター通信



エコ・クッキングで お金と時間&資源の節約

長野県地球温暖化防止活動推進員 宮原則子



皆様こんにちは！エコ・クッキングナビゲーター、ファイナンシャルプランナー、そして何より、時には12人分の食事を一人で賄う年季の入った主婦として、発信させていただきます。

●エコ・クッキングとは…

「エコ・クッキング*」というと、調理場面を連想される方が多いと思いますが、**環境を思いやりながら、「①買い物」「②調理」「③食事」「④片付け」**することです。

*「エコ・クッキング」は東京ガスの登録商標で私は講習受講後、使用許諾契約を結んでいます。

●エコ・クッキングのポイント

1 買い物

●家族に必要な栄養を知り、およその献立（主菜となる肉・魚）を考えて、冷蔵庫内を確認。必要なモノだけ週単位で**まとめ買い**する。

●食費は**予算**を決める。

たとえば…

食費(1ヵ月)	50,000 円
米・酒代	10,000 円
残り	40,000 円
1ヵ月=5週として	÷ 5
1週間の食費の予算	→ 8,000 円

まとめ買いは感染予防にも！



3 食事

●料理の作り過ぎに気を付けて、**食べられる量だけ**を盛り付ける。



4 片付け

●汚れたお皿を重ねない。→**節水**に
●三角コーナーは蛇口の水を浴びない所に。調理台の上にチラシで作ったごみ入れやザルを置く。→**ごみの減量**に

Recipe 代表的なエコ・クッキングメニュー「夏野菜たっぷりドライカレー」などの**レシピ**を、県センターホームページに掲載！



2 調理

●沸騰したらすぐに火を消し、放置している間に具材が煮える**余熱調理**を。

6つ切りにしたジャガイモは沸騰してから3分間、沸騰を継続したままゆで、消火後30分間放置するだけで煮える。
*余熱利用しない場合、25分間沸騰が必要。

Memo 余熱利用でガス消費量が約半分に減るという実験結果が！
(東京ガスとお茶の水女子大の共同研究)

●野菜のゆで水は少なく

栄養価も失われず時間もエネルギーも節約。ブロッコリーなら、蓋つきのフライパンに150ccの水で蒸し煮。

●野菜を使い切る工夫をする。

残ったもやしは袋ごと冷凍し、解凍しないで野菜炒め・汁物の調理中に加える。

●捨てる前にちょっと待って！食べて、使って

キャベツの芯は、薄く切って汁物や炒め物に。キャベツの外葉や玉ねぎの皮は、食器の汚れを拭き取るのに使ってから捨てる。

**ごみ排出量の少なさ
ランキング
長野県は5年連続「日本一」**
(2019年度は1日1人あたり811g)

●最後に

推進員として思うような活動ができない今、「地球温暖化対策を推進するためのガイドブック」(仮称)を作成し、県民の皆様に広めたいと推進員の皆様に呼びかけ、事務局にご協力いただき、「夏の省エネ版」を作成する運びとなりました。知恵を出し合って、活動の場を広げていきましょう！

COOLBIZ

適正な室温で快適に過ごすライフスタイル 2020/9/30 まで実施中

〈SDGs×本〉伊那図書館で SDGs にふれてみよう！

伊那図書館は、JR 伊那市駅から天竜川に向かって徒歩 5 分の所にあります。1 日の平均利用者数は 200 人ほど。現在、長野県環境保全協会様、長野県地球温暖化防止活動推進センター様からフラッグ及びパネルを借用して「伊那図書館で SDGs にふれてみよう！」という特別展を開催中です。



当初は新年度から公開の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、41 日間の臨時休館を余儀なくされました。連日、脅威的な新型コロナウイルスのニュース。それをまとめたものが、

「SDGs の視点から新型コロナウイルスを考えた」です。これは何かに背中を押されるように一気に仕上げました。

公立図書館として、この度の SDGs 展を通じてひとりでも多くの方が温暖化や環境問題を考えるきっかけになれば願いを込めて情報発信をしています。展示は 8 月末までの予定ですが、内容に変化を持たせ、期間の延長を検討しています。伊那市にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



(伊那市立伊那図書館 米持 雅子)

7月1日からレジ袋が有料化されます



7月1日から、全国の全ての小売店で、レジ袋（プラスチック製買物袋）の有料化が義務付けられます。マイクロプラスチックによる海洋汚染が世界的に問題となっていますが、さらに、資源の制約や廃棄物の焼却処理による地球温暖化などの課題もあります。

レジ袋の有料化は、普段何気なくもらっているレジ袋が本当に必要かを考え、ライフスタイルを見直すきっかけとなることを目的としています。レジ袋だけでなく、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用することを心がけたいと思います。

ご寄付をありがとうございました

☆ 鈴与マタイ株式会社 様 (佐久支部)
社屋に設置した太陽光発電による収益金を寄付いただきました。2006 年より継続して、当協会と佐久市に折半で寄付されています。

☆ 八十二銀行 様 (北信支部)
エコカー減税対象車のマイカーローン実績に基づいて、昨年引き続き寄付をいただきました。



省エネサポート事業を受託しました

当協会では、長野県が行う「家庭の省エネサポート事業」の運營業務を 6 月 1 日付けで県から受託しました。

家庭の省エネサポート事業とは、家庭における省エネ・節電の取組を直接支援するため、県の認定を受けた省エネサポート事業者の社員（家庭の省エネアドバイザー）が、お客様宅への訪問時に、省エネアドバイス等を行う事業です。

会員数

(2020 年 5 月 31 日)

* 特別会員 92 名 * 一般会員 423 名
* 賛助会員 201 名 * 総会員数 716 名

事務局だより

新型コロナウイルスの緊急事態宣言が解除され、延期されていた環境イベントなどの開催が検討されています。イベントなどの開催にあたっては、まだまだ油断せずに、三密を避けるなど、万全の対策をとって、慎重に対応しましょう。

■発行元

〒380-0835 長野市新田町 1513-2
 一般社団法人 長野県環境保全協会
 TEL.(026)237-6620 FAX (026)238-9780
 E-mail:nace@janis.or.jp http://nace.main.jp/
 長野県地球温暖化防止活動推進センター
 TEL.(026)237-6625 FAX (026)238-9780
 E-mail:nccca@dia.janis.or.jp http://www.dia.janis.or.jp/~nccca/
 長野市地球温暖化防止活動推進センター
 TEL.(026)237-6681 FAX (026)237-6690
 E-mail:eco-mame@dia.janis.or.jp
 http://www.eco-mame.net/